第13回 社会資本としての住環境研究会住み続けられる地域をつくる/考える 7

スウェーデン、カナダにおける 教育のインクルージョンと学校建築

- ■日時 **2023年 3月24日 (金) 10:00~11:50** (9:50入室開始)
- ■会場 **Zoomによるオンラインセミナー** お申込後、ミーティングIDをメールでお送りいたします

参加費無料

■レクチャー

講師: 菅原麻衣子さん(東洋大学・人間環境デザイン学科教授)

主催:一般社団法人 LIFETIME HOMES ASSOCIATION

■趣旨

これまで研究会では、社会的共通資本としての「制度資本」である地域包括ケアシステムに必要な「社会的インフラストラクチャー」としての住宅のあり方として、ライフタイム・ホームズという設計基準を紹介してきました。さらに地域で暮らすためのアクセシビリティを整備する、ライフタイム・ネイバーフッズについて考えてきました。

年齢/障害などにかかわらず、だれもが今いる地域コミュニティの中で暮らし続けるためには、その地域のサービスを充分利用でき、さらにはその地域の人と交流し、その地域で活動できることが重要であり、そのためにその人の住まい方にあった地域の居住環境が整備されていることが欠かせません。生活が地域とつながり続けるためには、住宅や建築、地域のデザイン、そして制度システムや地域ネットワークには何が必要なのでしょうか。

シリーズ第7回となる今回は、建築やまちのバリアフリー・ユニバーサルデザインがご専門で、デンマーク建築研究所でも一年間、現地のまちのアクセシビリティ、および教育のインクルージョンに関する研究に取り組んできた東洋大学教授の菅原麻衣子さんに、デンマークに続きスウェーデン、カナダの通常学校における教育のインクルージョンについてお話を伺います。

■プログラム

10:00~ 開催挨拶

10:05~ レクチャー

「スウェーデン、カナダにおける教育のインクルージョンと学校建築」 菅原麻衣子さん

11:10~ ディスカッション・質疑応答

11:50 閉会

- ■申込み (締め切り 3月20日(月))
 - ·参加費 無料
 - •定員:50名
 - ・情報保障:文字通訳による字幕表示
 - ・参加お申込みを以下のフォームよりお願いします

https://basstronauts.sakura.ne.jp/ssl/lifetimehomes/register.html

- ・E-mail でのお申込:件名「第13回 社会資本としての住環境研究会」とし、お名前・ご所属・ ご連絡先メールアドレス・情報保障などのご希望を明記の上、以下お問い合わせ先アドレスまでお送りください。
- ■お問合せ:contact@lifetimehomes.jp